

心 臓 機 能 障 害 診 断 書

氏名		性別	男・女	生年月日	昭和 平成	年	月	日	(満 歳)												
障害名																					
原因となった 疾病・外傷名等	分類： <table border="0"><tr><td>・感染症</td><td>・中毒性疾患</td><td>・その他の疾病</td><td>・出生時の損傷</td></tr><tr><td>・交通事故</td><td>・労働災害</td><td>・スポーツ事故</td><td></td></tr><tr><td>・先天性</td><td>・その他 (</td><td>)</td><td>・不明</td></tr></table>									・感染症	・中毒性疾患	・その他の疾病	・出生時の損傷	・交通事故	・労働災害	・スポーツ事故		・先天性	・その他 ()	・不明
・感染症	・中毒性疾患	・その他の疾病	・出生時の損傷																		
・交通事故	・労働災害	・スポーツ事故																			
・先天性	・その他 ()	・不明																		
発症・発生時期	昭和・平成 年 月 日 (頃)																				
障害の 経過	病歴																				
	現症・合併症 の 状 態																				
ペースメーカーの有無	あり	種類：						・ なし													
内服薬、 外用薬等の 使用状況	あり	内容：						・ なし													
心 臓 機 能 の 程 度	(NYHA) I： 身体的活動を制限する必要のない心疾患患者：日常の身体活動では疲労、動悸、息切れ、狭心症状が起こらない。 II： 身体的活動を軽度ないし中度等に制限する必要のある心疾患患者：日常の身体活動で、疲労、動悸、息切れ、狭心症状が起こる。 III： 身体的活動を軽度ないし高度に制限する必要のある心疾患患者：安静時には快適であるが日常の軽い身体活動でも、疲労、動悸、息切れ、狭心症状が起こる。 IV： 身体的活動を制限せざるを得ない心疾患患者：安静にしても、心不全や狭心症状が起こり、少しでも身体活動を始めようとするとう不快感が増強する。																				
上記のとおり診断する。 平成 年 月 日 医療機関名 (〒) 住 所 (TEL： - -) (FAX： - -) 医 師 氏 名 印																					

